



第104期 中間株主通信

2024年4月1日▷2024年9月30日

【目次】

- ご挨拶・マスターブランド・ミッション、ビジョン、バリュー …1
- 連結決算ハイライト（中間期）・セイノグループ事業概要 …2
- セグメント別の概況 ………………3
- 連結財務データ（中間期） ………………5
- 会社情報・株式の状況 ………………6

セイノホールディングス株式会社



ご挨拶

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここにセイノーホールディングス株式会社第104期（2025年3月期）の中間株主通信をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

当社グループは、2年目となる「中長期の経営の方向性～ありたい姿とロードマップ2028～」のもと、「『Team Green Logistics』～共に創り 未来に貢献する～」のストーリーをかかげ、オープン・パブリック・プラットフォーム（O.P.P.）の概念に沿い、企業や業界の垣根を超えたさまざまなパートナーと共創し、チーム一丸となって「Green物流」を実現するため邁進しております。

中間期の結果については、増収・営業増益となりました。これは主力の輸送事業において、長距離・高重量帯輸送の強みを活かすことで単価上昇と日当りの取扱貨物量が伸長したことに加え、自動車販売事業が順調に推移したことが主因であります。今後も、輸送事業の成長領域であるロジスティクスに注力し、「ロジのセイノー」へトランスフォームを加速して、更なる高付加価値化を推進してまいります。

また、当社は、2024年10月1日付けで三菱電機ロジスティクス㈱（同日に社名変更し、MDロジクス㈱となる）をセイノーグループに迎え入れることになりました。これにより、同社が持つ半導体や家電、防衛・宇宙事業など広範な製品分野における優れた物流ノウハウを活かし、日本国内のみならず、海外においてもOne Stopのロジスティクスサービスを提供し、世界中のお客様の繁栄に貢献できるようになると確信しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



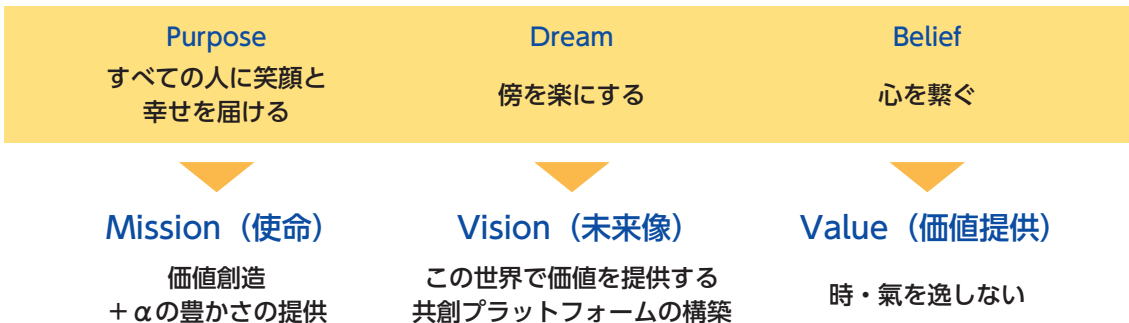
代表取締役社長

田口 義隆

マスターブランド

「SEINO LIMIT ～この世界の繁栄へ、心をつなぐ～」

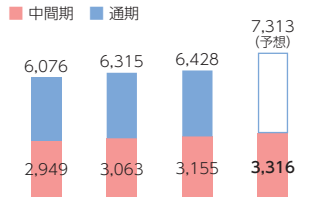
セイノーグループのミッション、ビジョン、バリュー



連結決算ハイライト (中間期)

売上高

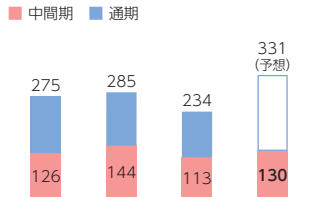
(億円)



第101期 2022年3月期 第102期 2023年3月期 第103期 2024年3月期 第104期 2025年3月期

営業利益

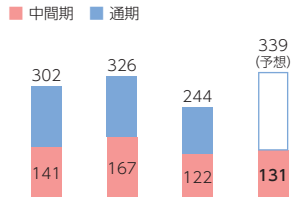
(億円)



第101期 2022年3月期 第102期 2023年3月期 第103期 2024年3月期 第104期 2025年3月期

経常利益

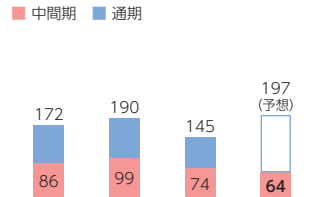
(億円)



第101期 2022年3月期 第102期 2023年3月期 第103期 2024年3月期 第104期 2025年3月期

親会社株主に帰属する
中間 (当期) 純利益

(億円)



第101期 2022年3月期 第102期 2023年3月期 第103期 2024年3月期 第104期 2025年3月期

※ MDロジス㈱の連結子会社化を含め、通期予想を上方修正しております。

セイノーグループ事業概要

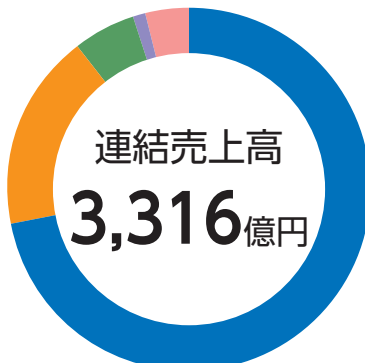
連結子会社79社、持分法適用関連会社7社、持分法を適用していない非連結子会社および関連会社14社
(2024年9月30日現在)



連結売上高 587億円
前年同期比11.8%増



連結売上高 181億円
前年同期比5.4%増



- 輸送事業 72.6%
- 自動車販売事業 17.7%
- 物品販売事業 5.5%
- 不動産賃貸事業 0.4%
- その他 3.8%



連結売上高 126億円
前年同期比1.9%増



連結売上高 2,408億円
前年同期比3.7%増



連結売上高 11億円
前年同期比4.1%増

セグメント別の概況

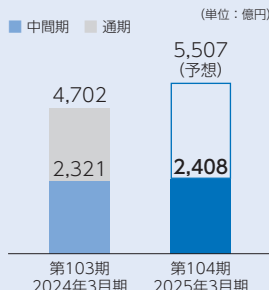
輸送事業

◎特積み輸送において、適正運賃収受の荷主交渉が進展したことによる単価上昇に加え、長距離・高重量帯の強みを活かした施策により、日当りの取扱貨物量が伸長し増収。また、新規連結の効果も寄与。

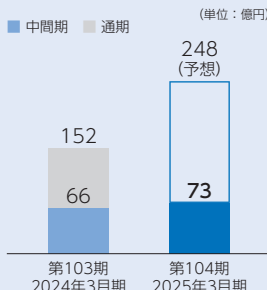


2024年6月営業開始 西濃運輸つくば物流倉庫

売上高



営業利益



※ MDロジス㈱の連結子会社化を含め、通期予想を上修正しております。

日本郵便グループと業務提携

当社グループは、日本郵便グループと2024年問題などの物流業界が抱える社会課題の解決に向けて、幹線輸送における共同運行の可能性を探るトライアルを実施し、既存のお届け日数を変更することなくトラックの台数を減らすなどの効果を確認いたしました。

この結果を踏まえ、2024年5月当社グループと日本郵便グループは共同運行を目的とした業務提携を締結いたしました。共同運行に向けて具体的な方策を策定するとともに、幹線輸送に留まらない共同化や協業の可能性についても検討を深めつつ、物流サービスの維持・向上に努めてまいります。



日本郵便との共同会見

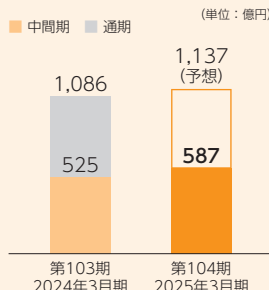
自動車販売事業

◎乗用車販売において、新車販売台数は減少したものの、高価格帯の新型車種の販売が好調であったことに加え、中古車流通の盛り上がりやトラック販売台数の増加もあり増収。

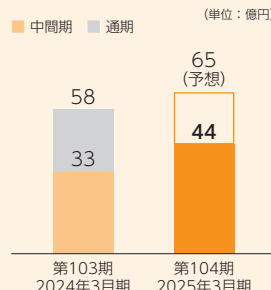


カラローラツーリング（特別仕様車）の販売

売上高



営業利益



トヨタカラローラネット岐阜(株) 地域No.1に向けた取り組みを展開

トータルサポートセンターに立体駐車場を新設

2024年6月同センター内に、屋根付きの立体駐車場を新設いたしました。2階建て延べ床面積約3,700㎡を有した立体駐車場は234台を保管でき、風雨やひょうなどの自然災害から納車前の新車を守りお客様にご提供いたします。

各店舗にデジタルカタログ導入

SDGsやカーボンニュートラルへの取り組みの一環として、「デジタルカタログ」を導入いたしました。お客様のスマートフォンなどでQRコードを読み取り、車の情報を動画でも見ることができる仕組みで、好評をいただいております。

今後も、更なるお客様満足度の向上を目指してまいります。



トヨタカラローラネット岐阜 トータルサポートセンター立体駐車場

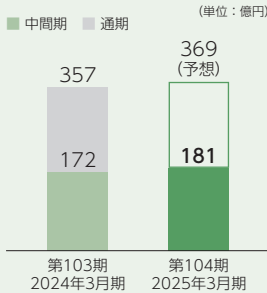
物品販売事業

- ◎家庭紙販売が好調に推移。
燃料の販売単価が上昇。

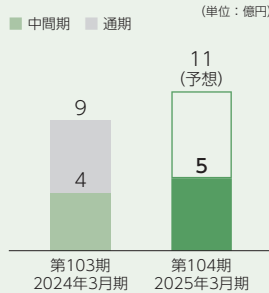


家庭紙販売

売上高



営業利益



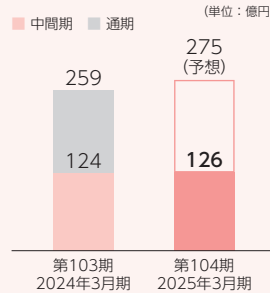
その他

- ◎タクシー業、労働者派遣業などが売上増加。情報関連事業も好調に推移。

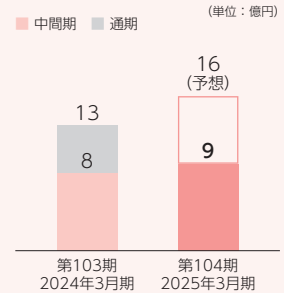


スイートラベルが運行する
ジャパンタクシー

売上高



営業利益



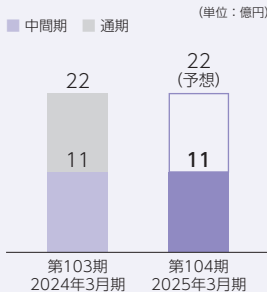
不動産賃貸事業

- ◎拠点跡地を有効活用し、賃貸マンションの運用に加え、新たに土地を賃貸することで増収。

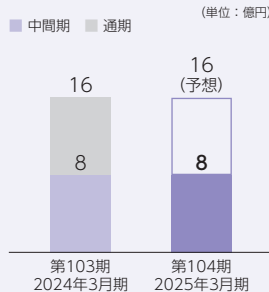


ポヌールコート芝浦

売上高



営業利益



～表紙について～

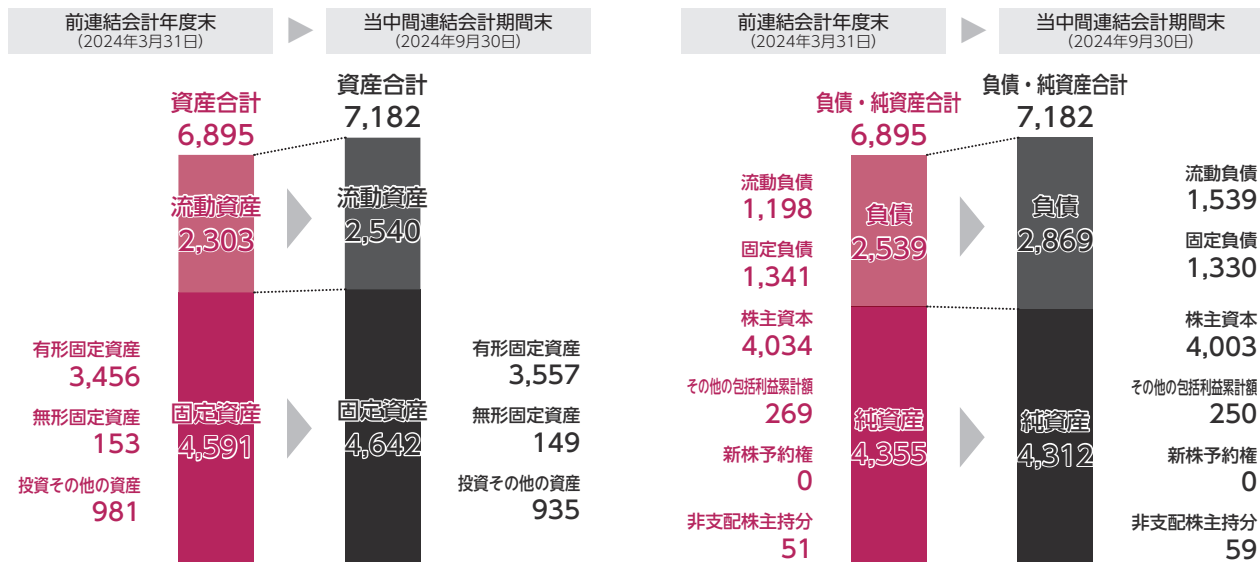


- ・インドのマヒンドラグループと合併会社 SEINO MLL LOGISTICS PRIVATE LIMITED を設立し、インドでの物流事業展開を目指す田口義隆代表取締役社長
- ・トラックの燃費向上・交通事故の撲滅に向け「エコ安全ドライブ」を実践する西濃運輸の営業乗務社員
- ・2024年6月に営業開始した九州西濃運輸鳥栖ロジスティクスセンターの従業員。温度と湿度を管理できる倉庫を備え、ロジスティクスから輸送までワンストップで提供
- ・2024年6月に営業開始した西濃運輸つくば物流倉庫の従業員。関東と東北をつなぐ好立地でお客様に寄り添ったロジスティクスサービスを提供
- ・笑顔でお客様をお迎えする、トヨタカーローネット岐阜の従業員
- ・都市対抗野球大会において黄獅子旗（3位入賞）の獲得に貢献した西濃運輸野球部吉田聖弥投手

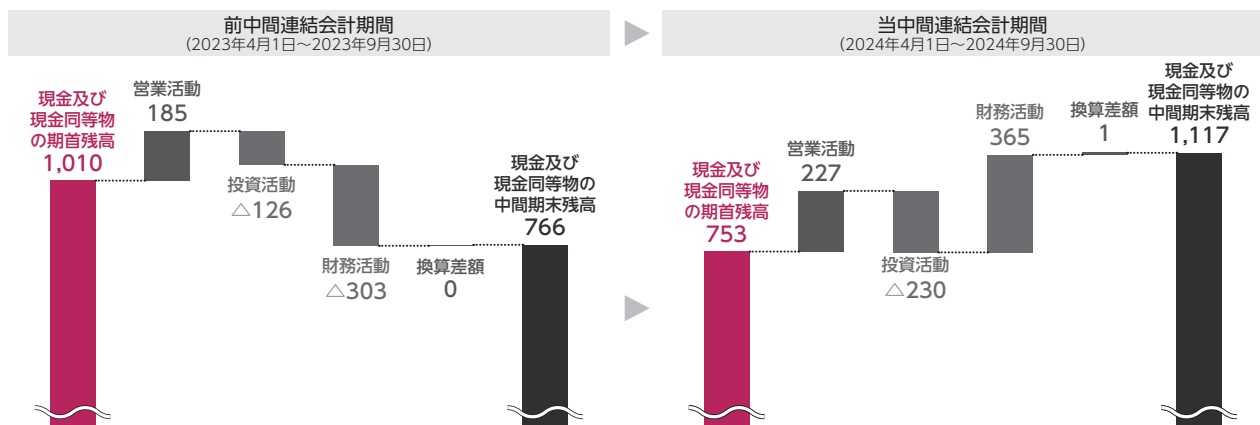
連結財務データ (中間期)

決算短信などの詳細情報は

連結貸借対照表の概要 (単位:億円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:億円)



※ 連結損益計算書はP.2「連結決算ハイライト (中間期)」およびP.3～4「セグメント別の概況」をご覧ください。

会社情報・株式の状況 (2024年9月30日現在)

会社情報

創 業	昭和5 (1930) 年2月11日
設 立	昭和21 (1946) 年11月1日
本 社	岐阜県大垣市田口町1番地
資 本 金	42,481,597,426円
事 業 内 容	1. 貨物自動車運送事業 2. 貨物利用運送事業 3. 倉庫業 4. 自動車の販売、修理等 5. 燃料、紙・紙製品等の販売 6. 他の事業に対する投資 7. 前各号に付帯する一切の事業 他
グループ会社	連結子会社 79社 持分法適用関連会社 7社 持分法を適用していない非連結子会社および関連会社 14社

役員

代表取締役社長	田 口 義 隆	
代表取締役	田 口 隆 男	事業推進部担当 (自動車販売・関連事業)
取締役	丸 田 秀 実	国際戦略部担当兼 オートモーティブ・バッテリー物流事業部担当
取締役	野 津 信 行	財務IR部担当兼経理部担当兼 人事部担当兼コーポレート推進部担当
取締役	高 橋 智	事業推進部担当 (輸送事業) 兼 情報システム部担当兼CRE戦略部担当
社外取締役	山 田 メ ユ ミ	
社外取締役	一 丸 陽 一 郎	
取締役 (常勤監査等委員)	伊 藤 信 彦	
社外取締役 (監査等委員)	増 田 宏 之	
社外取締役 (監査等委員)	小 松 慶 子	

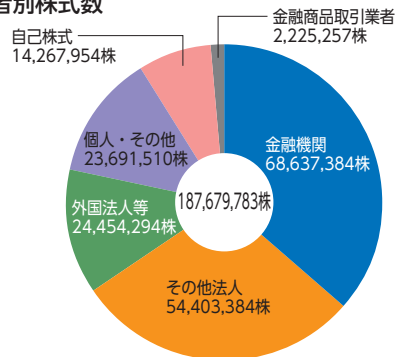
※ 山田メユミ氏につきましては、戸籍上の氏名は、山田芽由美 (やまだめぐみ) であり、小松慶子氏につきましては、戸籍上の氏名は、市橋慶子であります。

株式の状況

発行可能株式総数	794,524,668株	
発行済株式の総数	187,679,783株	
単元株式数	100株	
株主数	19,193名	
大株主		
株主名	持株数	持株比率
公益財団法人田口福寿会	26,107千株	15.06%
株式会社日本カストディ銀行	19,709	11.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	17,084	9.85
株式会社十六銀行	6,570	3.79
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	5,347	3.08
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SPECIAL ACCOUNT NO.1	5,195	3.00
日野自動車株式会社	4,369	2.52
株式会社大垣共立銀行	4,065	2.34
アドニス株式会社	3,440	1.98
東京海上日動火災保険株式会社	3,035	1.75

(注) 1. 上記の他、当社保有の自己株式14,267千株 (7.60%) があります。自己株式14,267千株には、株式報酬制度「株式給付信託 (BBT)」により、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式143千株、株式報酬制度「株式給付信託 (J-ESOP)」により、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式4,254千株および「信託型従業員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」により、野村信託銀行株式会社 (セイノーホールディングス従業員持株会専用信託口) が保有する当社株式691千株を含めておりません。
2. 持株比率は自己株式14,267千株を控除して計算しております。

所有者別株式数



ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など、当社をご理解いただくためのさまざまな情報を紹介しております。

セイノー HD

検索

<https://www.seino.co.jp/seino/shd/>

セイノードライブのご案内

当社の事業や取り組みに対する「想い」を発信するYouTubeができました。



セイノードライブ

検索

http://www.youtube.com/@seino_drive

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)

公告の方法 電子公告
<https://www.seino.co.jp/seino/shd/koukoku/index.htm>
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	証券会社の口座を開設されている株主様 のお問い合わせ先	証券会社の口座を開設されていない 株主様のお問い合わせ先
単元未満株式の買取・買増	お取引先の証券会社	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部
住所・氏名などの変更		
株式の口座振替請求		
配当金受取り方法の設定		
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部	
その他株式事務について		

単元未満株式(1~99株)の買取・買増について

当社株式の市場取引は100株単位となっております。単元未満株式をお持ちの場合、端数の株式が整理できる買取・買増制度を設けております。

買取請求とは

お持ちの単元未満株式を、当社に対して時価で売却することができます。手続きです。

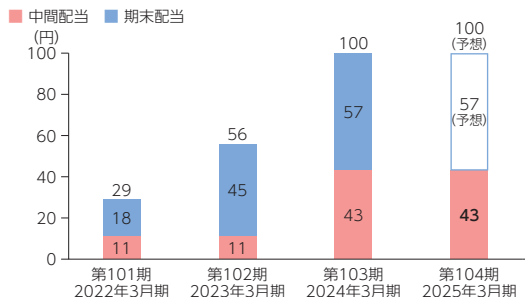
買増請求とは

お持ちの単元未満株式と合わせて1単元(100株)となるように、当社に対して時価で単元未満株式の売り渡しを請求することができます。手続きです。

株主還元情報

配当金

利益配分につきましては、中間配当を実施し、DOE(自己資本配当率)4.0%以上を目安に年間配当を実施するよう努めてまいります。



株主優待制度

毎年3月末日現在の株主様へ、保有株式数および保有期間に応じたご優待金額のお買い物優待券(※)を贈呈いたします。

※お買い物優待券とは、当社グループ会社が運営する「なっとク!セイノーショッピング アネックス」の専用サイトで入力することでお支払いを割引く認証コードであり、実際の金券などは発行されません。

※お買い物優待券は毎年12月末日が有効期限です。

※特設サイトではQUOカードの取扱いも行っております。

	100株以上 1,000株未満	1,000株以上
3年未満保有	700円相当	1,200円相当
3年以上継続保有(※)	1,200円相当	2,200円相当

※3年以上継続保有とは、権利が確定する3月末日現在の株主名簿を含む、過去の3月末日および9月末日現在の株主名簿へ7回連続して記載されることとします。また、その期間中の株主名簿への株式数の記載が100株または1,000株を下回らない場合を、それぞれ100株以上または1,000株以上とします。



セイノーホールディングス株式会社
 〒503-8501
 岐阜県大垣市田口町1番地
 TEL 0584-82-3881 (代)

